

講義科目名称：Awesome Sasebo！Ⅲ

授業コード：

英文科目名称：

開講期間	配当年	単位数	科目必選区分
4thQ	1年	1単位	必修
担当教員			
国際コミュニケーション学科教員			

講義概要	ギャップイヤーで経験した、「留学」「インターンシップ」「サービスラーニング」などから得たこと、学んだことを明確にし、言語化し、表現する。ここで得られたことを基礎に、2年次で実施する、地域（黒島、高島、相浦）への提案を考え、具体的な地域活動の目標やシナリオを考える。
授業計画	<p>11/28 地域活動準備 「学修成果記録ノート記入」、2年次の地域活動のグループ（黒島・高島・相浦）分け</p> <p>12/5 地域活動先進事例視察 シュシュ（地域活動）視察&amp;山口社長講話</p> <p>12/12 視察に関するまとめ シュシュ視察に関するまとめのグループ別プレゼンテーション</p> <p>12/19 地域活動2年生より1年生へのプレゼンテーション 2年生黒島・高島・相浦の学生による、1年生への活動中間発表</p> <p>1/9 職業研究 ANAテレマート&amp;船橋社長講話（ホテルクオーレ長崎）</p> <p>1/16 職業研究に関するまとめ ANA テレマート&amp;ホテルクオーレ長崎に関するまとめ、グループプレゼンテーション</p> <p>1/23 2年生の地域活動の評価 「2年生による、黒島・高島・相浦の最終プレゼンテーション実施」の評価コメント *次年度への引き継ぎも考えて</p> <p>1/30 まとめ 「学修成果記録ノート記入」、「最終評価」</p>
授業形態	演習
評価の観点、評価手段・方法、評価比率	<p>「検証ターム」計画立案力（目標設定・シナリオ構築）：「実践期」に体験したことをベースに、検証を行い、実際に地域活動で行うプロジェクトの目標を設定し、実際に実行するシナリオを構築することができる。</p> <p>①様々な取り組みにおいて、正しく情報を収集し、分析することができる。</p> <p>②地域活動における課題を発見することができる。</p> <p>③地域を知る活動の内容を効果的にプレゼンテーションすることができる。</p> <p>④地域の人たちを含めていろいろな人とコミュニケーションができるようになる。</p> <p>⑤先輩より留学やインターンシップなどの情報を得て、自分の成長につなげることができる。</p> <p>グループ活動への取り組みに対して総合的に評価する。</p> <p>フィールドワーク感想レポート（30%）、最終プレゼンテーション（70%）</p>
教科書・参考書	授業中に指示をする。
履修条件	
履修上の注意	コミュニケーションが特に重要な科目です。普段から、いろいろな人とコミュニケーションをとるように心がけてください。
オフィスアワー	木曜日（14:50-18:00） *その他、空きコマ（研究室ドア掲示）も可
備考・メッセージ	グループワークは、メンバー同士のコミュニケーションが非常に重要となります。「ほう（報告）れん（連絡）そう（相談）」を頻繁に行い、グループプロジェクトを完成させてください。